

新たな AI のインフラ MLFlow (Machine Learning Data Flow) α 版公開

～ビッグデータの収集・格納から AI 解析まで容易に実現できるプラットフォームにより
技術革新を加速～

AI のすそ野を広げることが未来を創る――。その未来へ向けたイノベーターとして、データセクションは新たなサービスを開始します。

AI が電気やインターネットのようなインフラとなり、社会に潜むより多くの課題が AI で解決される世界はすでに垣間見えている状態です。しかし現在、解析の基となるデータ取得の難しさやエンジン開発の技術者不足、また開発期間の長さなど、発展を阻む壁もいくつか存在します。データセクションではこうした社会的な課題を解決し、さらに加速度的に AI の世界を推し進めるため、既存サービスとは一線を画す AI プラットフォーム MLFlow (Machine Learning Data Flow) を開発。α 版として公開することといたしました。

変化を追いかけるのではなく、変化を起こすデータセクション。私たちは今後もビッグデータと AI の新しいサービスを追求します。

新サービスの概要

AI の世界を今よりも一般化するには、より多くの研究者や企業が参画し、継続的に改善される環境が必要であり、またその環境へのアクセスを容易にしなければなりません。データセクションではそうした問題意識から、研究者や企業などの開発者はもちろん、一般的なユーザーまで使いやすい AI プラットフォームを開発しました。

1. データ取得に強み

当社がこれまで強みとしてきたビッグデータ収集の技術と AI プラットフォームを接続。データの収集から解析まで、ご要望に合わせて一貫して行うことができます。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

データセクション株式会社 広報担当：松崎・小野

TEL：03-6427-2565(代表)／FAX：03-6427-2566／E-mail：info@datasection.co.jp

営業時間 平日 10：00～18：00

2. ご要望に合わせた使い方に強み

データ格納から解析結果のアウトプットまで一貫しての利用の他、ご自身の状況に合わせて必要な機能を選んで使うことも可能です。

- ① 自身での開発環境構築や高度な技術を必要としません。MLFlow をそのまま機械学習・DeepLearning の開発環境としてご利用いただけます。
- ② 自社内で開発環境をお持ちの方も、自社のエンジンを一部利用し、不足している部分を MLFlow で補完する使い方ができます。そのため、システムインテグレータ様においても、MLFlow をソリューション提供の高速化やエンジンの精度改善ツールなどとしてお使いいただけます。
- ③ 当社が MLFlow 上に格納している各種エンジンをご利用いただけます。各種ビッグデータを、適切な機械学習エンジンで解析することができます。
- ④ 解析結果の精度判定ツールや教師データ作成ツールも装備。深層学習に向けた精度改善を行いやすい環境です。

3. 容易なデータ格納に強み

データ格納も簡単な WebAPI で行うことが可能です。またデータも暗号化しますので、AI 解析の基礎となるビッグデータの「置き場所」として機能。データ格納庫のインフラとなります。

4. クラウドとパッケージソフト双方に強み

当社の準備したクラウドサービス提供だけでなく、パッケージソフトとしてのご提供も可能。MLFlow の便利な機能はそのままに、ご自身の環境で AI 解析を行うことができるため、データやコードを外部に公開しないセキュリティポリシーにあった使い方ができます。

メリット

1. AI 利用への障壁が低くなることで様々な技術の組合せが生まれ、技術的な課題の解決が早くなります。
2. 優れたエンジンを高速大容量のクラウドサービスで利用可能。ソリューションが早く立

【本リリースに関するお問い合わせ先】

データセクション株式会社 広報担当：松崎・小野

TEL：03-6427-2565(代表)／FAX：03-6427-2566／E-mail：info@datasection.co.jp

営業時間 平日 10：00～18：00

ち上がり、開発期間の大幅短縮につながります。

3. 企業・研究者が自分で開発環境を整える必要がなくなります。データセクションの提供するクラウドサービスやパッケージソフトを使うことで、環境構築よりも研究・開発そのものに時間を使うことができます。

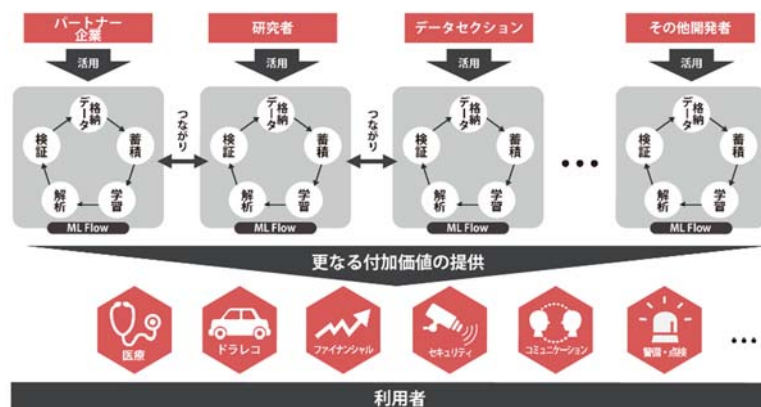
主な利用シーン

1. 大学の研究者: データの管理、教師データの作成を効率的に行い、研究に集中できる環境を提供します。
2. 企業の研究開発: エンジン開発など、機械学習に関する実験的な取組みを安価に試すことができます。
3. システムインテグレータのソリューション構築: ソリューションのローンチスピードを劇的に高速化します。また目的に合わせて自由にスケールアウトできるのも特長です。

実用化している取り組みと今後の展望

データセクションでは、MLFlow を研究開発およびソリューション構築に活用しており、開発期間の大幅短縮につなげています。すでに株式会社ブイキューブロボティクス様のドローンシステムとデータセクションの MLFlow が連携。太陽光パネルの異常検知に関するソリューションを作り上げ、実証実験が開始されています。

今後はこの実証実験でのノウハウを生かし、金融や医療など様々な分野に MLFlow を利用したソリューションを提供していく考えです。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

データセクション株式会社 広報担当: 松崎・小野

TEL : 03-6427-2565(代表) / FAX : 03-6427-2566 / E-mail : info@datasection.co.jp

営業時間 平日 10:00~18:00

α版公開の目的

データセクションでは、社内において MLFlow を活用し、研究者の必要な時間が確保され、他システムとの連携も容易になることを確認しました。α 版でより多くの皆様にご利用いただき、さらに優れたプラットフォームとして提供するための改善を行います。パートナー様とシステム改善を続け、今後 α 版から本格的なサービスとして展開の予定です。

【会社組織の紹介】

データセクション株式会社（東証マザーズ：証券コード 3905）

本社所在地：東京都渋谷区渋谷 2-17-2 太陽生命渋谷ビル 7 階

代表者：代表取締役社長 CEO 澤 博史

設立：2000 年 7 月

資本金：888,390 千円（2017 年 9 月 30 日現在）

事業内容：消費者マーケティング事業 / 風評リスク対策事業 / 画像解析事業 / ソリューション開発事業 / 海外 SNS 分析事業

URL：<http://www.datasection.co.jp/>

【今後の見通し】

今回の発表が、データセクションの当期の業績に与える影響は軽微である見通しです。今後、データセクションの業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

【本リリースについて】

ニュースリリースに掲載されている、サービス内容、価格、その他の情報は、発表日現在の情報です。その後、様々な要因により予告なしに変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【関連リリース】

・ブイキューロボティクスと業務提携、AI の映像解析×ドローンの自動航行による警備・点検業務の完全自動化の実現を目指す

URL：<https://www.datasection.co.jp/news/pressrelease-2017061401>

・データセクショングループ、ベトナムにて、ディープラーニング技術を活用した「笑顔による顔認証サービス」を提供開始

URL：<https://www.datasection.co.jp/news/pressrelease-2017040701>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

データセクション株式会社 広報担当：松崎・小野

TEL：03-6427-2565(代表)／FAX：03-6427-2566／E-mail：info@datasection.co.jp

営業時間 平日 10：00～18：00